

## リハビリテーション部

### 学術論文

- 1) Sakai Y, Ochi M, Uchio Y, Ryouke K, Yamamoto S: Prevention and Treatment of Amputation Neuroma by an Atelocollagen Tube in Rat Sciatic Nerves. Journal of biomedical materials research.Part B.Applied Biomaterials 73(2) : 355-360, 2005 .
- 2) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司 . 膝の痛み . 痛みと臨床 5(1) : 79-85, 2005.
- 3) 岩佐潤二、内尾祐司、蓼沼 拓、安達伸生、越智光夫 . ACL 損傷、再建の膝固有感覚に及ぼす影響 . 臨床スポーツ医学 22(3) : 233-238, 2005 .
- 4) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司 . 変形性股関節症患者における股関節周囲筋筋力と重心動揺 . リハビリテーション医学別冊 42(3) : 223, 2005 .
- 5) 馬庭壮吉 . 専門医レポート 島根大学医学部附属病院 . Journal of Clinical Rehabilitation 14(8) : 770-772, 2005 .
- 6) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司 . 高齢者の下肢切断の状況と課題 . リハビリテーション医学 42(8) : 579, 2005 .
- 7) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、山口英敏、内尾祐司 . 高齢者のセメントレス THA 術後短期成績 . 中部日本整形外科災害外科学雑誌 48 : 721-722, 2005 .
- 8) 馬庭壮吉、山口英敏、内尾祐司 . SLE 患者の大腿骨頭壊死に対する人工関節置換術の成績 . Hip Joint 31 : 543-545, 2005 .
- 9) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、宮本 亘、内尾祐司 . 大腿骨頭すべり症に対する骨端固定術の成績 . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌 49 : 253-254, 2006 .
- 10) 馬庭壮吉、山口英敏、深澤郁雄、内尾祐司 . 高齢者の THA 再置換術の短期成績 . Hip Joint 32 : 415-417, 2006 .
- 11) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司 . リハビリテーション診断学 . Journal of Clinical Rehabilitation 15(12) : 1154-1158, 2006 .
- 12) 岩佐潤二、桑田 卓、蓼沼 拓、藤原淳司、山上信生、四本忠彦、酒井康生、馬庭壮

吉、内尾祐司、越智光夫．前十字靭帯損傷膝と再建膝における膝関節固有感覚の評価と訓練．運動・物理療法 17(3)：202-208, 2006．

- 13) 難波 雄、伊藤郁子、蓼沼 拓、酒井康生、馬庭壮吉．食道癌術後に両側反回神経麻痺と嚥下障害を生じた 1 例 摂食訓練での精神・心理的サポートの重要性 ．島根大学医学部紀要 29：1-7, 2006．

#### 学会発表

- 1) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、山口英敏、内尾祐司．セメントレスカップによる THA 再置換術の成績．第 35 回日本人工関節学会．沖縄、2005 年 2 月
- 2) 馬庭壮吉、山口英敏、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司．高齢者のセメントレス THA の術後成績．第 104 回中部日本整形外科災害外科学会．大阪、2005 年 4 月
- 3) 馬庭壮吉．高齢者の下腿切断の状況と課題．第 15 回日本リハビリテーション医学会中国四国地方会．米子、2005 年 5 月
- 4) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司．変形性股関節症患者における股関節および足関節拘縮と立位時重心動揺．第 42 回日本リハビリテーション医学会学術集会．金沢、2005 年 6 月
- 5) 酒井康生、馬庭壮吉、蓼沼 拓、内尾祐司．PC が当院リハビリ医療に及ぼす影響．第 42 回日本リハビリテーション医学会学術集会．金沢、2005 年 6 月
- 6) 蓼沼 拓、酒井康生、馬庭壮吉、内尾祐司．本院入院患者における転倒事故発生の因子．第 42 回日本リハビリテーション医学会学術集会．金沢、2005 年 6 月
- 7) 小松 史、高尾昌人、酒井康生、内尾祐司、越智光夫．総腓骨神経麻痺による下垂足に対する長母趾屈筋腱・長趾屈筋腱移行術の治療成績．第 30 回日本足の外科学会学術集会．東京、2005 年 6 月
- 8) 岩佐潤二、蓼沼 拓、藤原淳詞、酒井康生、馬庭壮吉、内尾祐司、越智光夫．前十字靭帯損傷膝および再建膝における関節固有感覚と訓練の効果．第 17 回日本運動リハビリテーション学会．広島、2005 年 7 月
- 9) 江草典政、辻下守弘、鳥谷部太．姿勢制御トレーニングシステム開発における、音楽運

動療法の意義と有用性．第 19 回中国ブロック理学療法士学会．松江、2005 年 9 月

- 10) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、宮本 亘、内尾祐司．大腿骨頭迂り症に対する骨端固定術の治療成績．第 105 回中部日本整形外科災害外科学会．米子、2005 年 10 月
- 11) 馬庭壮吉、山口英敏、深澤郁雄、内尾祐司．高齢者の THA 再置換術の成績．第 32 回日本股関節学会・学術集会．新潟、2005 年 11 月
- 12) 酒井康生、馬庭壮吉、蓼沼 拓、江草典政、辻下守弘．下肢拳上ベッドにおける脳循環動態の変化．第 21 回中国四国リハビリテーション医学研究会．岡山、2005 年 12 月
- 13) 馬庭壮吉、山口英敏、岩佐潤二、深澤郁雄、内尾祐司．人工股関節全置換術後の股関節の位置と外転筋力．第 36 回日本人工関節学会．京都、2006 年 2 月
- 14) 酒井康生、馬庭壮吉、蓼沼 拓、道端ゆう子、難波 雄、西尾真一．10 日間の絶食により嚥下不能となった筋緊張性ジストロフィーの 1 例．第 22 回中国四国リハビリテーション医学研究会．宇部、2006 年 5 月
- 15) 蓼沼 拓、酒井康生、馬庭壮吉、西尾真一．食道癌に対する食道全摘・食道再建術後に発症した嚥下障害の一例．第 22 回中国四国リハビリテーション医学研究会．宇部、2006 年 5 月
- 16) 難波 雄、坂根理絵子．食道癌術後に両側反回神経麻痺と嚥下障害を呈した 1 症例．第 7 回日本聴覚学会．金沢、2006 年 5 月
- 17) 馬庭壮吉、酒井康生、蓼沼 拓、西尾真一、内尾祐司．変形性股関節症患者の QOL 評価．第 43 回日本リハビリテーション医学会学術集会．東京、2006 年 6 月
- 18) 酒井康生、馬庭壮吉、西尾真一、蓼沼 拓、内尾祐司．当院における外科術後気切患者の経口摂取状況調査．第 43 回日本リハビリテーション医学会学術集会．東京、2006 年 6 月
- 19) 蓼沼 拓、酒井康生、西尾真一、馬庭壮吉、内尾祐司．当院の高齢摂食嚥下造影の検討．第 43 回日本リハビリテーション医学会学術集会．東京、2006 年 6 月
- 20) 蓼沼 拓、岩佐潤二、内尾祐司．可動域障害を来した膝関節骨軟骨腫の 1 例．第 45 回山陰整形外科集談会．松江、2006 年 7 月

- 21) 難波 雄、坂根理絵子、伊藤郁子、蓼沼 拓、酒井康生、馬庭壮吉．精神・心理的サポートが重要であった食道癌術後嚥下障害の1例．第18回島根リハビリテーション研究会．松江、2006年8月
- 22) 馬庭壮吉、山口英敏、西村和史、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司．ハイブリッドTHAの短期成績．第107回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会．神戸、2006年10月
- 23) 馬庭壮吉、山口英敏、西村和史、酒井康生、蓼沼 拓、内尾祐司．ハイブリッドTHAの短期成績．第107回中部日本整形外科災害外科学会．神戸、2006年10月
- 24) 馬庭壮吉、王 英絮、酒井康生、蓼沼 拓、山口英敏、内尾祐司．進行期・末期変形性股関節症患者における太極拳を用いた下肢筋力訓練の効果．第33回日本股関節学会学術集会．東京、2006年10月
- 25) 山口英敏、馬庭壮吉、内尾祐司．THA術後2週経過してリハビリ中に発症した致死的肺塞栓症の1例．第33回日本股関節学会学術集会．東京、2006年10月
- 26) 酒井康生、馬庭壮吉、蓼沼 拓、王 英絮、岩田章史、道端ゆう子、江草典政．肺癌患者に対する周術期呼吸リハビリテーションの効果．第23回中国四国リハビリテーション医学研究会．岡山、2006年12月
- 27) 江草典政、岩田章史、道端ゆう子．遠位脛腓関節癒合症術後に関節覚障害を呈した患者への質的介入．第6回島根県理学療法士学会．松江、2006年12月
- 28) 竹下智香、馬庭壮吉、山口英敏．当院における人工股関節全置換術施行後の作業療法の取り組み．第1回島根県作業療法学会．出雲、2006年12月